



テーマ:「若者の県内定着にむけた若者へのアプローチ」

(関係部局:しあわせ子育て応援部、みらい企画創造部、産業労働部)

○目的 若者が自ら行う情報発信や意見交換から見える本県の魅力を、その活動とともに積極的に県内外に向けて、発信し、若者の県内定着・回帰を促進する。

取組項目	目標 (定量的目標指標)	主要ターゲット (エリア・訴求対象)	ポイント (情報発信のタイミング、媒体、手法・デザインの斬新性等)	他部局との連携に当たっての工夫 (手法等)	結果・成果(アウトプット・アウトカム指標)、評価・課題等
若者目線で山形の魅力を情報発信	・アンバサダー40名 ・情報発信記事・動画作成80件	県内外の若者	・若者が山形の魅力を自ら選定、取材し、Webサイト「anone.」、インスタグラム@yamagata_anoneを通じて若者に伝わる若者目線での山形の魅力を情報発信。作成した記事・動画は順次公開。 ・アンバサダーによるインスタグラムへのアクションにより情報を拡散 ・既存のWebサイト「やまがたおこしあいネット」やSNS、県政広報番組等を活用	アンバサダーやオンライン対話の参加者募集、Webサイト公開の周知について、関係部局と連携し、関係部局のHP、SNSで情報発信を行った	・やまがた魅力発信アンバサダー35名による記事・動画作成76件 ・Webサイト、インスタグラムでアンバサダーの活動状況などを情報発信18回 ・インスタグラムのフォロワー 657 人 ・新聞取材3件、NHK山形放送局の情報番組へアンバサダー2名出演 ・既存のWebサイト、他部局のSNS等による情報発信33回、県政広報番組「いき☆いきやまがた」、県広報誌「県民のあゆみ」(1月)
若者の声を集約し情報発信	オンライン対話参加者60名		・「若者が暮らし、活躍できる山形」となるため若者の声を集約し、関係機関等に情報共有 ・既存のWebサイト「やまがたおこしあいネット」やSNS、県政広報番組等を活用		・オンライン対話参加56名、報告書作成1,000部、報告書は関係機関等に送付、電子データを県HP等で公開 ・新聞取材1件 ・既存のWebサイト、他部局のSNS等による情報発信27回、県政広報番組「いき☆いきやまがた」(1月放送)、県広報誌「県民のあゆみ」(1月号)

○総括 若者が自ら山形の魅力を選定、取材し、Webサイト、SNSを通じて若者に伝わる若者目線の山形の魅力を発信することができた。また、オンライン対話で出された若者の声を集約して関係機関等に情報共有することで若者の活躍する姿を発信することができた。今後も、本県の魅力、若者の活躍する姿を発信していく。